



議会中継、
会議録検索は
こちらから

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では19人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細は富士市ウェブサイト上の本会議の議会中継(録画放送)や4月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館で御覧になれます。

もちづき 望月	とおる 徹	1. 里親など、子供の受入先の拡大と普及促進について
こやま 小山	ただゆき 忠之	1. 「(仮称)市民会議(ミニパブリックス)」の活用と制度化について 2. 健康保険証の「個人番号カードへの一体化」について
ふじた 藤田	てつや 哲哉	1. 人、動物、地域に向き合う多頭飼育対策、社会福祉と動物愛護管理の多機関連携について 2. 市営住宅の共益費の負担について
こいけ 小池	よしはる 義治	1. 自動運転バスの実用化を見据えた、富士駅-新富士駅間の接続について 2. 10月10日に開催された大河ドラマトークショーについて
たかはし 高橋	まさのり 正典	1. 災害時におけるオストメイト支援について
かさい 笠井	ひろし 浩	1. かりがね堤の堤外への駐車場整備について 2. 富士川かりがね橋関連工事の影響を受ける地元農業者の作業路確保について 3. 新型コロナウイルス感染拡大時の売上げ減少で苦しむ富士市の中小企業及び小規模企業(小規模事業者)への支援について
こいけ 小池	としあき 智明	1. 災害時の道路啓開、災害ごみ対策について 2. 建設業の適正な育成支援について
おおた 太田	やすひこ 康彦	1. 歩きたくなるまちなかの創出について
うんの 海野	しょうぞう 庄三	1. 富士市民憲章でうたわれている産業文化都市の実現に向けてのソフト、ハード両面の取組について
いのうえ 井上	たもつ 保	1. 富士市の空き家対策について
おぎた 荻田	たけひと 丈仁	1. 沼津市との広域連携のさらなる強化推進について
さの 佐野	ちあき 智昭	1. 近年頻発している内水氾濫による被害の軽減対策について 2. ウィズコロナ時代を迎えての地区まちづくり協議会の在り方について
しもだ 下田	よしひで 良秀	1. サイバー攻撃による地方公共団体のサービス停止や公立病院の休診が相次ぐ中で、富士市及び富士市立中央病院の対応は
いで 井出	はるみ 晴美	1. 健康長寿に向けたフレイル予防について
やました 山下	いづみ いづみ	1. 富士山とエベレスト、世界に誇る山をつなぎ交流することについて 2. 日本語ボランティアと受講生のマッチングについて 3. DV加害者対策に関する情報収集・調査の進捗状況について
おざわ 小沢	えいこ 映子	1. 障害者権利条約の国連勧告を受けて ~障害のある人の人権や自由は守られるのか~ 2. 医療的ケア児支援法が成立して状況は改善されたのか
はぎの 萩野	もとゆき 基行	1. 新富士駅南地区土地区画整理事業による周囲の交通への影響について
すずき 鈴木	こうじ 幸司	1. 都市交通を補完するシェアサイクル導入の可能性について 2. マイナンバーカードの健康保険証利用と、富士市立中央病院のさらなる利便性向上について
ささかわ 笹川	あさこ 朝子	1. 学校及び公共施設のトイレの洋式化について

福祉保健委員会の所管事務調査 中間報告

「放課後児童クラブにおける一括運営業務委託の状況について」、11月24日に委員会を開催し、調査を行いました。

●旧運営委員会による再運営について、
現委託法人の了承は得られたか

問 審査により、現在委託法人が一括運営している15小学校区の児童クラブの一部を分離し、旧運営委員会に運営を委託することに決定したとのことですが、このことについて、委託法人の了承は得られているのですか。

答 旧運営委員会から再運営の申出のあった2小学校区の児童クラブについては、委託法人から委託先を変更することの了承を得ています。

●就労先が不透明となる支援員の心のケアは

問 引き続き委託法人での就労を希望する支援員の中には、他のクラブへ異動せざるを得ないことや就労ができなくなることに對する憤りや不安等を感じている方もいるとのことなの

で、心のケアが必要と考えますがいかがですか。また、その方たちの就労先は考えられていますか。

答 市が当該児童クラブに出向いて支援員とのコミュニケーションを図り、心のケアをしていきます。また、就労先については委託法人が配置転換で賄えるのかどうかにもよりますが、就労先が確保されるよう、必要に応じ支援していきたいと考えています。

●旧運営委員会及び委託法人に対して
市は十分なバックアップを

要望 旧運営委員会による再運営への円滑な移行や、委託法人の安定した一括運営に向け、今後も市による十分なバックアップをしてください。

富士市議会にてタブレット端末を導入!

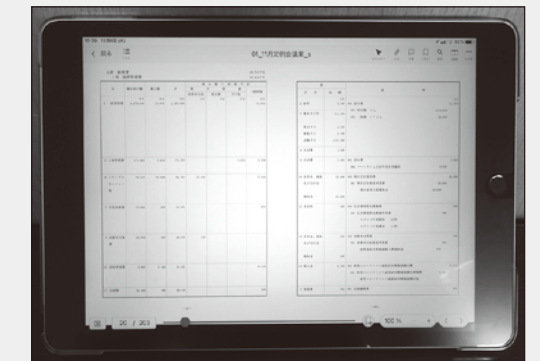
昨年7月に導入し、11月定例会より本格運用を開始しました。

議会では、近年、急速に進化するデジタル技術を活用し、効率的な議会運営を行うため、平成28年度からタブレット端末の活用について調査・研究を行ってきました。その結果、資料のペーパーレス化や過年度資料の検索性向上など有効性が確認できたため、議会全体としてタブレット端末(iPad)を導入することとしました。今まで紙資料を基に会議を行ってきましたが、

タブレット端末を活用し、ペーパーレス会議を行っています。また、ZOOM(ビデオ会議アプリ)を試行導入し、議員は直接、会議室に来なくても会議を傍聴できるようになりました。さらに、議会での連絡体制の強化として、昨年9月1日の富士市総合防災訓練において、タブレット端末から安否確認連絡を行いました。



▲本会議でタブレット端末を操作する議員



▲タブレット上に配付した会議資料